

回	本人に対するカウンセリング	指導方針とのかかわり
① 初 回	<ul style="list-style-type: none"> ○生活状況について話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・朝4時頃、目がさめて熟睡できない。 ・クラスの中には、親しい友だちはいない。 ・国語が嫌いな教科である。 ・4月25日以降学校を休んでいる。その状態についてはいわない。 <p>(初回のためか非常に緊張しており、ほとんど話をしない。登校拒否について自分の口から言いい出せないでいる。検査の受検態度も非常に慎重であった。きちんと制服を着用して来所する)</p> <p>※Y-G性格検査、GAT、自律訓練法(AT)の実施</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○よく来所してくれたこと、自分の悩みについて話す気持ちでいるなら、語ってくれるよう約束させる。 ○家の様子、学級のことを聞く。 ○カウンセリングの中で明らかにされた問題点(両親から) <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の養育 ・学校不適応 ・生活状況(本人) ○今後の取り組みの内容 <ul style="list-style-type: none"> ・自律訓練法を家でも実施する。 ・休学をすすめる。
②	<ul style="list-style-type: none"> ○生活状況について聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・起床AM6:00～就寝PM10:00 ・ジョギングをやっている。(朝) ・父親・弟・本人の三人で行う。 ・センターに来る途中、妹の友だちにあう。あまりあいたくない。 ・妹が姉さんみたい。 ・手伝い——掃除、後かたづけ ・日中はレコードとテレビ視聴で 	<ul style="list-style-type: none"> ○妹と自分を比較して未熟な自分をみつめている。 ○対人不安がまだぬけない。 ○今後の取り組みについて話す <ul style="list-style-type: none"> ・運動を続けること。 ・手伝い。